

ジュニアスキー検定 まるわかりガイド



ジュニア検定の概要

ターンチャレンジ: 技術をみがこう!

級が上がるごとに、より高度なターン技術が求められる

小学生以下が対象の
スキー技能テスト

12歳以下の子供達が自分の
スキーレベルに挑戦できます



選ぶ2種類の
チャレンジ

技術を評価する「ターン」と速
さを測る「タイム」があります



目指すは
「スーパージュニア」!

ターンとタイム、両方の1級に
合格すると確定されます

タイムチャレンジ: 速さに挑戦!

ホールセットを滑り抜け、基準タイム以内でのゴールを目指す



ターンとタイム、
両方の1級に合格!

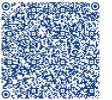
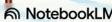


公益財団法人全日本スキー連盟 規約・規定 526 公認スキーパージテスト基準及び実施要領 別表②ジュニア検定ターンチャレンジ早見表

令和7年7月4日 制定

区分	チャレンジ種別	種目	斜面設定・備考	備考	評価方法	合格基準
1級	ターンチャレンジ	総合滑降リズム変化(2回以上) 最大2回滑走し、2回滑走した場合は、評価の良い方を採用	ナチュラル・中急斜面 約200m	パラレルスタンスはワイドスタンスも可内スキーのアウトエッジを使用	パラレルスタンス・リズム変化・斜面対応を◎○△で評価	3項目全てで以上
2級	ターンチャレンジ	総合滑降リズム変化(1回以上)	ナチュラル・中急斜面 約150m	パラレルスタンスはワイドスタンスも可	講習内評価: パラレルスタンス・リズム変化・斜面対応を◎○△で評価	3項目全てで以上
3級	ターンチャレンジ	①ベーシックパラレルターン(大回り) ②連続ターン(小) & 横向き停止	整地・緩～中斜面	連続ターンのスタンスは、パラレルまたはブルーグ可	講習内評価: 運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(2項目)	2項目とも○以上
4級	ターンチャレンジ	連続ターン(大回り)4回転	整地・緩～中斜面	パラレルまたはブルーグスタンス可	講習内評価: 運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(1項目)	○以上
5級	ターンチャレンジ	連続ターン(目印あり)4回転	整地・緩斜面	パラレルまたはブルーグスタンス可	講習内評価: 運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(1項目)	○以上
6級	ターンチャレンジ	直滑降から停止 整地・緩斜面	整地・緩斜面	停止時のスキーの向きは自由	講習内評価: 停止技術の運動課題を◎○△で評価(1項目)	○以上

※1 「○」が合格の基準となり、評価は1名または2名の検定員によって実施する。* 全検定員のそれぞれの評価に数値(◎=3点、○=2点、△=1点)を割り当てた上で平均値を算出し、小数点第1位を四捨五入し最終評価とする。なお、平均値を四捨五入した結果が2点となった場合は「○」として合格とする
 ※2 試技の回数を1回で実施するか2回で実施するかは実施団体が当日の状況を見て判断し、受検者に事前に公示する。



全日本スキー連盟のホームページ 規約別表526へのリンクQRコード